

アドミッション・ポリシー

◎信州大学のアドミッション・ポリシー

1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探索し解決する能力を備えた人材を育成します。

また、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てます。

信州大学は、このような教育の理念・目標を実現するために、以下のような資質を備えた人たちの積極的に受け入れます。

- ・人間と自然を愛し、人との出会いを通じて学び合おうとする人
- ・知的好奇心が旺盛で、課題に向かって主体的に行動できる人
- ・多様性を理解し受け入れ、独自性を大切にする人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、世界に貢献したいと考える人

2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各学部の特性に応じた適切な方法で多様な入試を実施し、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的かつ公正に評価し、選抜します。

◎工学部のアドミッション・ポリシー

私たち人類が築き上げた科学や技術の進歩は、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしましたが、一方で地球温暖化のように、緊急を要する困難な環境問題を伴っています。人類の活動と地球環境が調和した持続性のある社会を築くために、科学に基礎をおいた工学が果たす役割はますます重要になっています。

本学部はその理念として、美しく恵まれた信州の自然環境の中で、個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに工学の幅広い専門的知識を有し、問題解決能力を持った創造性豊かな人材を養成することを第一に掲げています。

また、工業技術と地球環境との調和に深く関心を持って、人類社会に貢献し、高度情報化社会を支える様々な学際領域にまたがる研究や開発を遂行し、国際化に対応できる人材を育成しています。また、本学部は、長野県の精密工業の伝統を汲み、地域との連携のもと、各産業分野の専門的研究の推進及び技術力の向上において、創設当時から一貫して地域社会の要請に応じて、基幹としての役割を果たして来ました。

現在、本学部は5つの学科を設置し、上述の理念に基づき、国内のみならず国際的な視点に立ち、科学と工学の幅広い分野においてその発展を担い社会に貢献したいという熱意と適性を有する学生を受け入れます。

以下に、本学部の理念・教育の目標、求める学生像を示します。

[理念]

- ・恵まれた自然環境の中で個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに、工学の幅広い専門的知識を持ち、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人を養成します。
- ・科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って人類社会に貢献し、高度情報化社会における学際的技術の研究開発や国際化に対応できる人材を養成します。

[教育目標]

- ・基礎学力の向上を重視しつつ専門知識並びに学際分野の修得を基盤にし、創造力の育成と課題探求能力を開発する教育を行います。
- ・工学全体を俯瞰する力、専門基礎力、豊かな一般教養により、イノベーションの核となる人材を養成します。
- ・地球環境保全などに対する技術者倫理をそなえ国際的視野に立ってさまざまな分野、地域及び社会において貢献できる行動力や自立心を有する人材を育成します。

[求める学生像]

- 1 向上心があり、自ら考え行動することができる人
- 2 数学、物理学、化学、生物学、語学などの基礎を身につけている人
- 3 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持っている人
- 4 高度な科学や技術の発展に興味をもち、それを学びたいと考えている人
- 5 実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人

- 6 将来、工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって国際社会に貢献する意欲を持つ人
- 7 科学技術・工学の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 8 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する人

【大学入学までに履修すべき教科・科目】

各高等学校が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望めます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望めます。

数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B

理科：物理基礎，物理，化学基礎，化学

英語：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ，英語会話

※上記科目を履修していない場合には、入学時まで科目の内容を理解していることが望めます。

●物質化学科の求める学生像

- 1 化学と科学技術に興味があり、それらに関わることに喜びを感じる人
- 2 化学の専門知識・技術を活用して社会に貢献したいと願う人
- 3 自分で目標を立て、それに向かって計画的かつ継続的に取り組める人
- 4 情報発信や収集に必要な国語や英語の言語力を有する人
- 5 様々な考え方を理解し、主体的かつ協調的に勉学や研究を進められる人

●電子情報システム工学科の求める学生像

- 1 電気電子、情報、通信の各分野において、将来、技術を社会のために役立てたいと思っており、その目標に向かって行動できる人
- 2 これら3分野の先端研究に興味を覚え、自分でもやってみたいという意欲を持っている人
- 3 プログラミングや電子工作が好きな人
- 4 電子機器やプログラムのしくみ・動作に興味がある人
- 5 コンピュータの基礎から応用までを学びたい人
- 6 コンピュータのソフトウェア、ハードウェアに興味がある人
- 7 向上心があり、自ら考え、自ら行動することができる人

●水環境・土木工学科の求める学生像

- 1 持続可能で健全な水資源の確保と保全および管理・利用に貢献したい人
- 2 水再生・造水技術に興味がある人
- 3 水環境問題や自然との共生に関心があり、学ぶ意欲のある人
- 4 安全・安心で快適な施設・環境・まちづくりに興味がある人
- 5 環境問題の解明や修復技術、防災・減災に関心があり、学ぶ意欲のある人
- 6 将来、社会と地域の発展のために貢献したい人

●機械システム工学科の求める学生像

- 1 科学技術、工学、ものづくり、環境科学に対する情熱を常に失わず、実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人
- 2 技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献したいという強い意欲を持つ人
- 3 科学技術・工学の発展が社会にもたらすメリットとデメリットを十分に理解し、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 4 優れた技術力・知識を生かして、日本国内のみならず、国際的なフィールドでその能力を発揮できる技術者・研究者を目指す人

●建築学科の求める学生像

- 1 学ぶ意欲と根気があり、試行錯誤をいとわない人
- 2 人の考えをふまえ、自分の考えを表現することを好む人
- 3 環境の保全に関心がある人
- 4 美しい事物への探求心がある人
- 5 自然科学系科目を十分に理解し、人文・社会系科目を苦手とせず、幅広い視野と開かれた感受性をもつ人